

第8回 福井県立病院治験薬等委員会 会議の記録の概要

開催日時 開催場所	令和元年11月6日（水） 15：00～15：30 福井県立病院 中会議室1, 2
出席委員名	吉川淳、道傳研司、石田浩、服部昌和、岸野美佳、竹内文子、酒井千恵子、 押野寛美、森富男  (事務局) 宇野美津江、村上久恵、廣田竜亮
議題及び審議 結果を含む主 な議論の概要	<p><b>【審議事項】</b></p> <p>議題（1）①アッヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の導入療法及び維持療法における安全性及び有効性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（1）②アッヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（1）③アッヴィ合同会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相多施設共同長期継続投与試験 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（1）④アステラス製薬依頼の腎性貧血（保存期）を対象とするASP1517の第Ⅲ相比較試験 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題（1）⑤バイエル薬品株式会社の依頼による左室駆出率が保持された心不全（HFpEF）患者を対象に、日常生活動作での身体機能の改善のためにsGC刺激薬vericiguatを経口投与した際の有効性及び安全性を評価する無作為化、並行群間、プラセボ対照、二重盲検、多施設共同試験 治験薬概要書の変更について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題（1）⑥バイエル薬品株式会社の依頼による非転移性去勢抵抗性前立腺癌</p>

	<p>患者を対象としたODM-201の第III相試験</p> <p>ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>イ 治験実施計画書、同意説明文書及び治験薬概要書の変更について審議した。</p> <p>審議結果：ア・イともに承認</p> <p>議題（1）⑦バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病（DKD）と臨床診断された2型糖尿病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験</p> <p>ア 重篤な有害事象に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>イ 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>ウ 被験者提供レターの作成について審議した。</p> <p>審議結果：ア・イ・ウともに承認（2施設）</p> <p>議題（1）⑧バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病（DKD）と臨床診断された2型糖尿病患者における心血管系疾患の罹患率及び死亡率の低下に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、</p> <p>ア 重篤な有害事象に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>イ 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>ウ 被験者提供レターの作成について審議した。</p> <p>審議結果：ア・イ・ウともに承認（2施設）</p> <p>議題（1）⑨パレクセル・インターナショナル株式会社（治験国内管理人）の依頼による慢性腎臓病患者を対象とした心・腎アウトカムを評価する、エンパグリフロジン1日1回投与に関する国際多施設共同、無作為化、並行群間、二重盲検、プラセボ対照比較臨床試験</p> <p>安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題（1）⑩株式会社新日本科学PPD（治験国内管理人）の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたCT-P16の第3相試験</p> <p>ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p> <p>イ パクリタキセル添付文書の作成について審議した。</p> <p>審議結果：ア・イともに承認（2施設）（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（1）⑪フェリング・ファーマ株式会社の依頼によるA Phase 3, Multi-centre, Randomised, Double-blind, Active-controlled, Parallel-group Trial Investigating the Efficacy and Safety of</p>
--	---

	<p>FE 999315 Following 8 Weeks of Treatment for Mild to Moderate Active Ulcerative Colitis in Japanese Subjects  軽症～中等症の活動期潰瘍性大腸炎患者にFE 999315を8週間投与した際における有効性及び安全性を評価する第III相、多施設共同、無作為化、二重盲検、実薬対照、並行群間比較試験  安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。  審議結果：承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（1）⑫パレクセル・インターナショナル株式会社の依頼によるGW685698+GW642444の5歳から17歳までの喘息患者を対象とした第III相臨床試験  安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。  審議結果：承認</p> <p>議題（1）⑬左室駆出率が低下した心不全（HFrEF）患者を対象に、経口sGC刺激薬vericiguatの有効性及び安全性を検討する無作為化、並行群間、プラセボ対照、二重盲検、イベント主導型、多施設共同、ピボタル、第III相、臨床アウトカム試験  治験薬概要書の変更について審議した。  審議結果：承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（1）⑭ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼の慢性腎臓病を有する2型糖尿病患者を対象としたセマグルチド第III相試験  これまでに得られている非臨床試験及び臨床試験の成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。  安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。  審議結果：承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（1）⑮ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象としたNN9924の心血管系アウトカム試験  ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。  イ 被験者マテリアルの作成について審議した。  審議結果：ア・イともに承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（1）⑯ONO-4538 第II/III相試験 胃がんに対する多施設共同無作為化試験  治験実施計画書の変更について審議した。  審議結果：承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p>
--	--

議題（１）⑰小野薬品工業株式会社の依頼によるON0-4538 非扁平上皮非小細胞肺がんに対する第Ⅲ相試験

安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）

議題（１）⑱小野薬品工業株式会社の依頼によるON0-7643の第Ⅲ相試験

緊急の危険を回避するための治験実施計画書からの逸脱に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認（森委員は本治験の治験薬管理者であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）

議題（１）⑲大塚製薬の依頼によるうっ血性心不全患者を対象としたOPC-61815の第Ⅲ相試験

安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題（１）⑳セルジーン株式会社の依頼による A PHASE 2/3, MULTICENTER, RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, PLACEBO-CONTROLLED STUDY OF ORAL OZANIMOD TO EVALUATE EFFICACY AND LONG-TERM SAFETY IN JAPANESE SUBJECTS WITH MODERATELY TO SEVERELY ACTIVE ULCERATIVE COLITIS

日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としてOZANIMODを経口投与したときの有効性及び長期安全性を評価する第2/3相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験

ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

イ 被験者の募集の手順（広告等）に関する資料の作成について審議した。（1施設）

審議結果：ア・イともに承認（2施設）

議題（１）㉑塩野義製薬株式会社の依頼による急性期脳梗塞患者を対象としたS-005151の第2相試験

安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題（２）①製造販売後調査等の新規申請について審議した。

#### 【報告事項】

以下のことについて報告された。

議題（１）④アステラス製薬依頼の腎性貧血（保存期）を対象とするASP1517の第Ⅲ相比較試験

治験の終了について報告された。

	<p>議題（１）⑮ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象としたNN9924の心血管系アウトカム試験 分担医師の追加について報告された。 (2019年9月17日迅速審査にて承認済)</p> <p>議題（２）②製造販売後調査等の実施状況について報告された。</p>
特記事項	<p>議題（１）⑦当IRB設置医療機関を含む2施設からの審議依頼による</p> <p>議題（１）⑧当IRB設置医療機関を含む2施設からの審議依頼による</p> <p>議題（１）⑩当IRB設置医療機関を含む2施設からの審議依頼による</p> <p>議題（１）⑫当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による</p> <p>議題（１）⑳当IRB設置医療機関を含む2施設からの審議依頼による</p> <p>議題（１）㉑当IRB設置医療機関を含む2施設からの審議依頼による</p>